

お名前	Q1 今回、実施した内容を教えてください	Q2 活動で良かった内容	Q3 Q2の理由を教えてください	Q4 他の人に伝えたいこと	Q5 バスを使ってきた感想
1 みず	じゃがいも掘り、人参収穫	田畑で農作物を育てる, 育てた農作物をすぐ食べる, 参加者同士・多世代の交流	色々な人とコミュニケーションをとりながら、これまでに経験したことのない農業体験ができてすごく楽しかったです。	農業体験での自然の美しさ、人とのつながり	普段雨天時は通学でバスを使うことが多いですが、こんなに長く乗るのは初めてで、また、山々の自然観察ができて貴重な経験でした。
2 西澤	芋掘、にんじん掘り	育てた農作物をすぐ食べる, 参加者同士・多世代の交流, 地域の現状と課題を知ることができた	今日初めてあった方々と沢山話せたから。バスなどがないと地域の人が大変になってしまうことがわかったから。トマトを食べれたから。	農作業は大変でめんどくさいというイメージがあったが、実際に体験してみるととても楽しいということがわかった。	途中から道が細くなり、森が広がっていて違う世界に来たみたいだった。
3 こうが	ジャガイモの収穫	参加者同士・多世代の交流	普段触れ合う機会が少ないから。	山間地域だからこそ出来ることがいっぱいあります。	バス停の少なさがすこし不便だなと感じた。
4 ゆめと	じゃがいもの収穫と草取り	育てた農作物をすぐ食べる, 参加者同士・多世代の交流	スタッフの皆さんがとても優しくて活動しやすかった。カレー美味しかった。	農業の楽しさ、交流することの楽しさ	自然と触れ合いながら楽しく移動できた
5 りゅうのすけ	じゃがいもの収穫、草取り	育てた農作物をすぐ食べる, 参加者同士・多世代の交流, 持続可能な未来を考えるきっかけになった	普段農業に触れる機会がなく、多世代との交流のばも少ないので、とても良い機会になった	年齢の異なる人と交流することは楽しいということを伝えたい	バスに乗る機会がないためいい経験になった。バスの数の少なさに驚いた。
6 西澤	カレー作り、子供と遊ぶ、カレー食べる	参加者同士・多世代の交流	カレー作りのときや、子供と遊んだ時など沢山喋ることが出来たから。	子供と遊ぶと結構体力を使う	芋井農場からバス停までの道のりでの坂がとても急でビックリした。
7 みず	カレー作り 交流	田畑で農作物を育てる, 育てた農作物をすぐ食べる, 農作業以外の課外活動, 参加者同士・多世代の交流	農場で採れたものを新鮮なうちにみんなでおいしく頂くことができてなかなかない経験だと思ったからです。	ただ農場体験をするのではなく、人との交流、自然をたくさん感じられるのが魅力だと思います。	今回は帰りで、無事にバス停にたどり着けるか不安でしたが、ギリギリ自力で自分たちでたどり着けて良かったです。

お名前	Q1 今回、実施した内容を教えてください	Q2 活動で良かった内容	Q3 Q2の理由を教えてください	Q4 他の人に伝えたいこと	Q5 バスを使ってきた感想
8 イニシャル H.M	マルチ敷、人参、桃の収穫、手打ちうどんを食べる	田畑で農作物を育てる、参加者同士・多世代の交流	自分がやった事のないことが出来たのがとても楽しかったし、野菜でもなんでも作る前の準備が1番に近いくらい大切なことだと学ぶことが出来たからです。また、普段なかなか関わるところもない幼稚園生、小中学生と話したり一緒に協力して物事を進められたことでより良い関係が築けられたのかと思います良かったですからです。	人同士の距離が近く様々な人と関わることが出来ます。また、活動を通して農家さんのありがたみも分かります。	普段バスに乗ることがほとんどないので乗る時は、なんだか少し緊張しました。山間地域では、一日のバスの本数が少なくバスが必要と西澤さんに聞き、確かに住んでいる人からすればバスがないのは、大きな打撃になってしまおうと思いました。すこしでも貢献出来たらいいなと思います。
9 こうが	白菜の植え付け、りんごの木の補強、夏祭りの運営	育てた農作物をすぐ食べる、参加者同士・多世代の交流、地域の現状と課題を知ることができた	新鮮な野菜が食べれたり、普段関わらないような幼稚園児や小学生と関わる機会が多かったから	山間地域だからこそできる農業の体験や、あたたかい人たちとの交流ができます。	普段バスに乗る機会が多くはないのですごく楽しかった
10 ゆめと	ハクサイの植え付け、夏フェス	田畑で農作物を育てる、育てた農作物をすぐ食べる、参加者同士・多世代の交流、地域の現状と課題を知ることができた	スタッフの方々や子供たちとたくさん交流できたり、パネラーになってたくさん話ができて楽しかった	農業の楽しさ、多世代の交流、高齢化地域の現状を伝えたい	普段はあまり見ることでできない景色がとてもきれいだった
11 りゅうのすけ	白菜の苗を植える、ボードディスカッション	田畑で農作物を育てる、育てた農作物をすぐ食べる、参加者同士・多世代の交流、持続可能な未来を考えるきっかけになった	バーベキューやボードディスカッションを通して様々な人と交流し、いろいろな意見を自分に取り入れることができたから	バーベキューや流しそうめんなど、農業の他にも様々なたいけんができるから、積極的に参加してみたいと伝えたい。	前回は乗ったためかなり慣れたが、まだしんばいなどがあるので、バスの決まりなどを知るいい機会になった
12 穂香	夏フェス準備(流しそうめんの準備)、多世代との交流、バーベキュー、パネルディスカッション	農作業以外の課外活動、参加者同士・多世代の交流	夏フェス準備で、流しそうめんを茹でたりなど食べるまでの準備をしました。70人もの分を作ったことがなかったので、大量に作る大変さを知ること出来たり、お祭りやイベントなどで食べ物を出店を出す人達は、こういった準備を何百人単位で作っているのかと思います、凄さも感じたからです。また、以前より多くの方と交流でき、また人との繋がりが増えたと感じられたからです。	芋井農場では、ここでしかできない体験があると思っています。多世代との交流も楽しいです。	2回乗りバスがあるありがたみをまた実感出来たのが良かったです。前回より慣れていたぶんスムーズに乗り降りできました。
13 みずき	大根植え、草取り、流しそうめん、BBQ	田畑で農作物を育てる、農作業以外の課外活動、参加者同士・多世代の交流、地域の現状と課題を知ることができた	今回はチームで分かれての作業だったので、色々な人とコミュニケーションがとれて良い機会だなと思った。また、子供が喜ぶ企画がたくさんあり、にぎやかで楽しかった。	いもい農場での自然の魅力はぜひ伝えるべきだと思います。空気がとてもきれいで、かつ、景色もすばらしいです。多世代の人との交流など普段できないことができて本当に貴重な経験になりました。	バスに乗ることで山々の景色を見たり、なかなか見たことがない家の作りなどみることができて良かったです。

お名前	Q1 今回、実施した内容を教えてください	Q2 活動で良かった内容	Q3 Q2の理由を教えてください	Q4 他の人に伝えたいこと	Q5 バスを使ってきた感想
14 ゆき	夏フェス	参加者同士・多世代の交流	なかなか、年下の子供たちと接する機会がないので、いい機会になりました	緑がキレイで空気が良くて元気になる。 無心になりたい時に、いもいの空気を吸って清々しい気持ちになってほしい	景色を見ながらおりにきて、とても気持ちよかった
15 西澤	大根の種まき、草むしり、流しそうめん、スイカ割り、BBQ	田畑で農作物を育てる、育てた農作物をすぐ食べる、農作業以外の課外活動、参加者同士・多世代の交流、地域の現状と課題を知ることができた	初めて作物の種をまいたため。流しそうめんや食事のときに、子供や大人の方と遊んだり話せたため。	ボランティア活動だったが大変なことよりも楽しいことの方が多かった。	今回は利用者が前回よりも多く、無くなってしまったら不便になると思った。
16 ゆき	田んぼでの稲刈り	田畑で農作物を育てる	自分がずっとやりたいと思っていた稲刈りが2年ぶりにできたから	山に囲まれた緑の多い自然豊かないもい農場はすごく良い場所だし、夏は暑かったり虫も結構いるけど、それよりも汗かいて動く気持ちよさの方がずっと感じるし皆に体験して欲しいです。	活動した後だからかやはり眠くなる。でも活動の達成感だったり心地よい疲労感はバス乗車時が一番感じやすいです。
17 まみ	葉物野菜の種まき、文字絵リンゴ作り	田畑で農作物を育てる、育てた農作物をすぐ食べる、参加者同士・多世代の交流、地域の現状と課題を知ることができた、持続可能な未来を考えるきっかけになった	自分たちで採ったりんごをすぐに食べて、バスが無くならないようにイベントを開催されていることが分かったから。	さまざまな活動に参加してみることが、いろんな出会いがあって楽しいものでした。	バスを利用している人は思ったよりもいた。
18 三澤 穂香	稲刈り	田畑で農作物を育てる、参加者同士・多世代の交流	小学生までは、祖父がやっている田んぼの稲刈りを手伝っていた経験から、今回の稲刈りは、久しぶりに楽しい活動になったことと、大変さも感じられました。ここ6年くらいは、天気などの気象が原因で祖父の手伝いをする機会がなかったのですが、ボランティアを通してまたひとつ思い出が出来たと思います。また、今回の参加者の皆さんとの多世代の交流も貴重な経験でした。	自分たちが日常で食べているものがどのような苦労の中でできているのかを身をもって経験出来ました。	3回目となったバスでは、最初よりも慣れスムーズに乗降することが出来ました。ですがやはり、バスの来る時間が限られている中だと、この時間に帰らないと！と考てしまうので、もっとバスが多く、せめて1時間に1本あればより快適になると思いました。

お名前	Q1 今回、実施した内容を教えてください	Q2 活動で良かった内容	Q3 Q2の理由を教えてください	Q4 他の人に伝えたいこと	Q5 バスを使ってきた感想
19 Fさん	りんごにシール貼り・トマトの収穫 まき・ピッコロの収穫	田畑で農作物を育てる, 育てた農作物をすぐ食べる, 参加者同士・多世代の交流	参加者の方々と会話しながら畑仕事するのは初めてのことで、とても楽しくとてもいい経験になりました。また子供たちと収穫したものをその場で食べたのですが食べた途端皆さんが笑顔になり美味しいと言うところを見て和みました。	今回ボランティアとして参加させてもらい、普段私たちの食べているお米や野菜、果物は思っているよりも手間と時間をかけ作られていて実際に体験してみなければ分からなかったと感じました。この体験を通じて多くの人に里山の現状を知ってもらい農作物を作っている農家の方々への感謝を大切にしたいと思いました。	市街地への道が狭く高齢者の方も多いこの場所はこのバスが生命線なんだと感じました。 里山に住んでいる人がいるからこそ今の綺麗な自然環境や生態バランスがあると思います。乗っている人は少ないけれど、なければならぬ路線だと思いました。
20 ゆき	田んぼのお米の脱穀	田畑で農作物を育てる, 参加者同士・多世代の交流	脱穀で取りきれないお米を取り除いたり、良い量になるように調整できて楽しかったです。	たくさん頑張って作業した後の食事はとてもおいしい	景色を見ながら下って行って、やはり眠くなるなと思いました。
21 三澤穂香	脱穀	田畑で農作物を育てる, 参加者同士・多世代の交流	脱穀作業をやるのは、初めてでどうやって稲からお米を取っているのか疑問に思っていたのですが、入れると勝手にしてくれる機械でとる事を知りました。どんどん作業が進んでいく中で、テキパキ動くことが大切だと思いました。みんなで収穫したお米が500kg近く取れたのが嬉しかったです。	青空の下でみんなで協力して楽しく農作業ができる	今日は、初めて行きもバスでした。帰りは、もうすっかり慣れていましたが、行きはまた少し違った感じがして緊張しました。乗り過ぎないように何回も確認して無事間違えずに乗ることが出来ました。
22 まみ	さつまいもほり	田畑で農作物を育てる, 参加者同士・多世代の交流, アイテム開発	さつまいも掘りを体験でき、さつまいものつるを使って仮装をして、みんな楽しめたから。	自然と触れ合えるいい経験をすることができ、いろんな人と交流できて楽しいです。	多くの方がバスを使っていたので、本数が増えてもいいと思った。
23 まみ	落花生掘り、大根収穫	農作業以外の課外活動, 参加者同士・多世代の交流, 地域の現状と課題を知ることができた, 持続可能な未来を考えるきっかけになった, アイテム開発	地域の親子の方々と一緒に農作業をしたり、お話ししたり、食べたり、お野菜をたくさんいただけたからです。	農作業を通じて、地域の課題を発見したり、人々の意見を聞くことができ、楽しいです。	上ヶ屋駅で、小中学生の利用者が多いと感じた。
24 まみ	農道清掃、クラフト	参加者同士・多世代の交流, 地域の現状と課題を知ることができた, 持続可能な未来を考えるきっかけになった	子供や大人と交流することができて、貴重な体験であったから。	親子や地域の方々と交流し、とっても楽しい時間を過ごすことができました。	運転手の方が優しい感じがしました。 朝は雪が降っていて、バスの中からは外が霧で真っ白な景色が見えて、綺麗でした。別の世界に来たみたいで、楽しかったです。